

数学 ～ 正の数・負の数 ① ～

ポイント

① -3 のように0より小さい数を 負の数 という。

ちなみに -3 は マイナス 3と読み、

この $-$ のことを 負の符号 という

② $+3$ のように0より大きい数を 正の数 という。

ちなみに $+3$ は プラス 3と読み、

この $+$ のことを 正の符号 という

③ $-4, -2, 0, 9, +12$ のような数を 整数 という。

ただ 整数 に 小数 と 分数 は入らないから注意しよう

④ 整数の中でも正になっているもの、

つまり $4, +7, 23$ のような数を 自然数 という

ただ 自然数には 小数 分数 0 が入らない！！

基本 次の数の中であてはまるものをすべて書こう！

$+7$	-9	$+\frac{2}{3}$	23	0
$-\frac{5}{11}$	-12	$+8.8$	-4	-0.5

正の数・・・

負の数・・・

整数・・・

負の整数・・・

自然数・・・

チャレンジ! 次の数字を使って文をつくろう！

例) $+3$ → 今日の気温は昨日と比べて $+3^{\circ}\text{C}$ だ。

① -2 →

② $+8$ →

③ -0.9 →



数学 ～ 正の数・負の数 ② ～

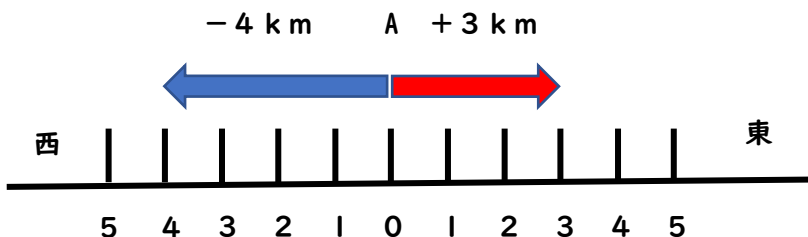
学習日： 月 日 名前：

ポイント

① 反対の言葉を符号で表せる！！

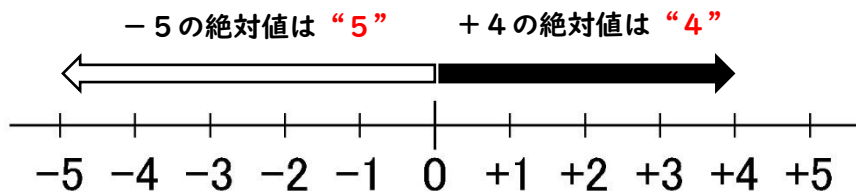
例) A地点から東に3 kmのことを+3 kmとすると

A地点から西に4 kmのことを-4 kmと表せる。



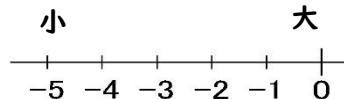
② 数直線上で0からの距離を 絶対値 という

→その数から符号(+と-)を取り去るだけ！！



③ 負の数は0から遠くなる(0から離れる)ほど数が小さくなる。

例) $-5 < -2$ (-5 は -2 より小さい)



基本

① 2000円の利益を+2000円と表すと、9000円の損失はどのように表せるでしょう？

② 次の数の大小を、不等号(<)を使って表しましょう

-0.9 -0.2 0 -2.3

③ 絶対値が4より小さい整数をすべて求めましょう

チャレンジ

アイアンマンは1日10冊の本を読むことを目標にしています。表に入る数字を書きましょう。



	月	火	水	木	金	土	日
読んだ数	7	13		0	20		
目標との差	-3		+2			-5	+19